

教員プロフィール

西山 茂(ニシヤマ シゲル)



職位

教授

専門分野

会計学、企業財務論

講義科目

管理会計Ⅰ
ファイナンスⅠ
財務会計Ⅰ
Financial AccountingⅠ
財務分析と財務管理

経歴

早稲田大学政治経済学部卒業。監査法人ト・マツに入所し大手日本企業あるいは外資系企業の監査を担当する。その後渡米し米国ペンシルバニア大学ウォートンスクール経営学修士課程(MBA)修了(専攻:ファイナンス、アカウンティング)。帰国後監査部門及び国際投資コンサルティング部門に所属し、株式公開コンサルティング、M&Aなどの業務を担当する。その後財務戦略コンサルティングを目的とした株式会社西山アソシエイツを設立し、M&A や株式公開をはじめとする財務戦略立案・実行、経営管理体制構築、人材研修等のコンサルティング業務に従事する。2002年4月より早稲田大学大学院(ビジネススクール)助教授に就任し、現在早稲田大学商学研究科ビジネス専攻(ビジネススクール)教授。学術博士(早稲田大学)。公認会計士。

対外活動

内閣府 社会経済総合研究所 M&A 研究会委員
コーポレートガバナンスフォーラム監査委員

日本ベトナム経済フォーラム 監事

そのほかに上場公開企業での社外監査役や、企業価値評価委員会の委員などを兼務しております。

研究業績一覧

日本語

https://www.wnp7.waseda.jp/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=0&kensaku_no=1575

英語

https://www.wnp7.waseda.jp/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=1&kensaku_no=1575

主要著書一覧

企業分析シナリオ第 2 版、入門ビジネス・ファイナンス(以上東洋経済新報社)、戦略財務会計、戦略管理会計改訂 2 版(以上ダイヤモンド社)、MBA アカウンティング改訂 3 版(監修及び共著、ダイヤモンド社)、英文会計の基礎知識(ジャパンタイムズ)M&A を成功に導く BSC 活用モデル(白桃書房)などがある。

研究テーマ

会計と企業財務について、実務と理論との接点を研究対象としています。上場公開企業においては、市場重視の傾向の中で、会計と財務の関係が密接となってきています。特に、市場の評価を社内の経営管理に結びつけるためのツールやシステムである EVA や BSC、さらに M&A と経営管理システム、イノベーションを生み出す企業の経営管理システムなどに関する研究を行なっています。

メッセージ

過去監査法人に所属し、また独立して、会計監査や株式公開支援・M&A の支援などのコンサルティング業務を行なってきました。大学院に所属してからも、実務の第一線での状況について情報を収集し関心を持ちつづけています。大学院では、会計及び企業財務分野の科目を担当しておりますが、その分野に関心のある方とさまざまな課題について、実務と理論の両面から考えたいと思っております。

プロジェクト研究

本プロジェクト研究では、会計・財務分野をベースにした経営学分野での研究と学習をテーマとしています。CFO としてどのような素養あるいは知識を備えておくべきであるか、という観点から、企業財務論・会計学を中心に学習あるいは研究を行なってい

きます。

具体的には、1年生については、財務・会計分野の知識や素養を高めってもらうために、ケーススタディやテキストに基づいたディスカッションを行ったり、財務・会計分野に関連するビジネスの世界で実際に活躍している方をゲストスピーカーとして招き、簡単なレクチャーをしていただき、それをもとにしたディスカッションなどを行っています。2年生については、各自の興味に基づいた研究テーマにそって修士論文の作成指導を行っています。

[企業価値の研究 \[MBA\]](#)